



User Support Tool

操作ガイド

User Support Tool とは・・・？

User Support Tool は、ファームウェアを更新するためのユーティリティソフトウェアです。
本書は、User Support Tool の使用方法と注意事項について記載しています。
ご使用前に必ず本書をお読みください。

- 必要なシステム環境(→P.1)
- ファームウェア更新前の確認(→P.2)
- ファームウェアを更新できる状態にする(→P.5)
- ファームウェアを更新する(→P.7)
- 本体のファームウェアバージョンを確認する(→P.10)
- コンピュータにインストールした仮想ドライバを削除する(→P.12)
- 困ったときには(→P.14)

必要なシステム環境

User Support Tool を利用するには、次のシステム環境が必要です。

■ハードウェア

USB ポートを装備され、USB クラスドライバのインストールされた、IBM 機または IBM 互換機コンピュータ

■OS

対象のオペレーティングシステム(OS)に関してはバージョンアップツールに付随している更新にあたっての注意をご確認ください。

■メモリ(RAM)

各 OS で推奨されている以上のメモリサイズ

■ハードディスクの空き容量

100 MB 以上

■ディスプレイ

- ・解像度 : 640 × 480 ピクセル以上
- ・表示色 : 256 色以上

ファームウェア更新前の確認

ファームウェアを更新する前に、次のことを確認してください。

ユーザーデータをエクスポートする

重要

・ファームウェアの更新に失敗した場合は、登録済みのユーザーデータが失われる可能性があります。ファームウェアの更新を実行する前に、必ずユーザーデータをエクスポートしておいてください。

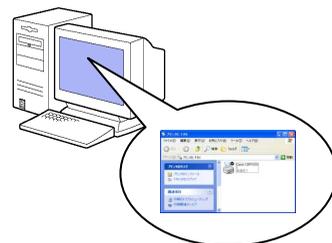
メモ

・ユーザーデータのエクスポートとエクスポートしたデータを取り込む（インポートする）手順については、本体付属の「取扱説明書」を参照してください。



MFドライバがインストールされている

User Support tool を使用するコンピュータにUSB 対応での MF ドライバがインストールされている事を確認します。インストールされてない場合は、USB 接続で MF ドライバをインストールしてください。



メモ

・MF ドライバのインストール方法は、本体に付属の「取扱説明書」を参照してください。



メモランプが点灯または点滅していない

本体の操作パネルのメモランプが点灯または点滅していないことを確認します。点灯または点滅している場合は、すべての作業（コピー、印刷、スキャンなど）が終了するまで待ってください。



次のページへ

前のページから



エラーランプが点灯または点滅していない

本体の操作パネルのエラーランプが点灯または点滅していないことを確認します。メモリランプが点灯または点滅している場合は、本体のディスプレイのエラーメッセージを確認し、本体に付属の「取扱説明書」を参照してエラーを解消してください。



ファームウェア更新に使用しないケーブル類を取り外す

電源コードを含むすべてのケーブルを本体から取り外します。次に電源コードを本体に接続し、本体の電源を入れ待受状態に戻るまで待ちます。



次のページへ

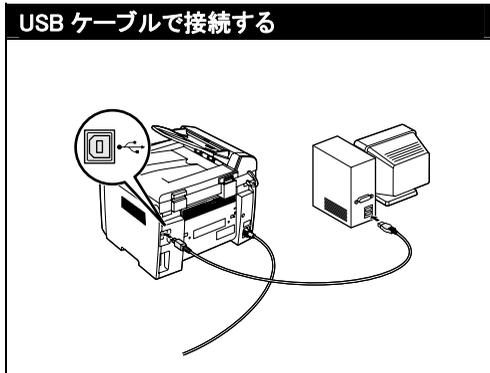
前のページから



USB ケーブルでコンピュータと本体を接続する

コンピュータを再起動します。再起動後、USB ケーブルで本体とコンピュータを接続します。

USB ケーブルで接続する



重要

- ・USB ケーブル以外のケーブル (LAN ケーブル、電話線など) を本体に接続しないでください。他のコンピュータなどから影響を受ける恐れがあります。
- ・接続エラーの恐れがあるので USB ハブを使って USB ケーブルを接続しないでください。
- ・ファームウェアの更新中は、絶対に本体の電源を切らないでください。
- ・「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示されている場合は、「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面を閉じてから User Support Tool を起動してください。

メモ

- ・USBケーブルの接続方法の詳細については、本体に付属の「取扱説明書」を参照してください。



ファームウェアを更新できる状態にする(→P.5)

ファームウェアを更新できる状態にする

ファームウェアを更新できる状態にするには、本体をダウンロードモードに切り替えます。ダウンロードモードに切り替えると、ファームウェアを更新するために仮想ドライバがお使いのコンピュータにインストールされます。

重要

- ・ファームウェアをバージョンアップするには、管理者権限を持つユーザとしてコンピュータにログオンする必要があります。
- ・User Support Tool を起動する前に、お使いのコンピュータで実行中のすべてのアプリケーションを必ず終了させてください。User Support Tool が強制終了することがあります。

メモ

- ・ここでは、Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。

1 本体の操作パネルを使用してダウンロードモードへ切り替える

メモ

- ・操作パネルの詳細については、本体に付属の「取扱説明書」を参照してください。

- ① [初期設定／登録]キーを押します。
- ② [+]または[-]を押して<システム カソリ セッテイ>を選択し、[OK]キーを押します。

```
メニュー
11. システム カソリ セッテイ
```

システム管理部門 ID やシステム管理暗証番号が設定されている場合は、テンキーを使って ID と番号を入力したあと、[OK]を押します。

- ③ [+]または[-]を押して<ファームウェア コウシン>を選択し、[OK]を押します。

```
システム カソリ セッテイ
12. ファームウェア コウシン
```

- ④ [-]を押して<ハイ>を選択します。

```
コウシンシマスカ?
< ハイ                イイエ >
```

自動的に仮想ドライバがインストールされます。仮想ドライバのインストールの終了を確認してください。

2

コンピュータに仮想ドライバがインストールされていることを確認する

お使いのコンピュータの OS により、確認手順が異なります。

・Windows 2000 の場合

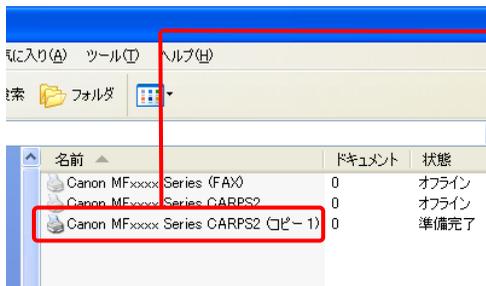
[スタート]メニューから[設定]→[プリンタ]を選択します。

・Windows XP Professional の場合

[スタート]メニューから[プリンタと FAX]を選択します。

・Windows XP Home Edition の場合

[スタート]メニューから[コントロールパネル]を選択し、[プリンタとその他のハードウェア]→[プリンタと FAX]の順にクリックします。



仮想ドライバがインストールされていることを確認します。仮想ドライバの名称は、“本体機種種のドライバ名(コピーxx*)”で表示されます。

*xx は数字を表し、お使いのOSによって、変わります。

メモ

・仮想ドライバは後で削除するので、ドライバ名をメモしておいてください。



ファームウェアを更新する(→P.7)

ファームウェアを更新する

ファームウェアの更新は、次の手順にしたがって正しく行ってください。

ファームウェアの更新中に次のことを行くと、重大なエラーが発生する場合があります。次のことを行わないように注意して作業してください。

- ・電源を切る
- ・USB ケーブルを抜く

重要

・ファームウェアの更新中は、絶対に本体の電源を切らないでください。

メモ

・ここでは、Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。

1 User Support Tool を起動する

User Support Tool([XXXXX.exe]*)を、ダブルクリックします。

* XXXXX はファームウェアのバージョンにより異なります。

メモ

・対応していない OS で User Support Tool を起動した場合、対応していない OS であることを示すエラーメッセージが表示されます。

User Support Tool に対応した OS で起動しなおしてください。(→必要なシステム環境:P.1)

2

ファームウェア更新の準備をする



[次へ]をクリックします。

User Support Tool の対象機種

更新されるファームウェア

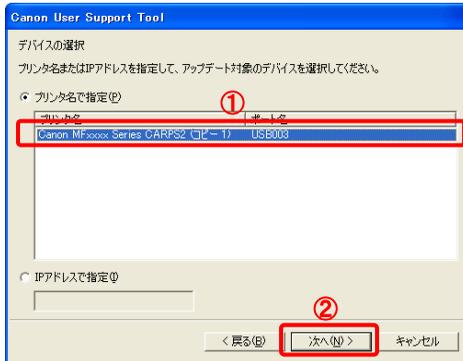
(機種によっては複数表示される場合があります)

重要

- ・ファームウェアの更新完了後、バージョンを確認するため、種類とアップデート後のバージョンをメモしておいてください。



[次へ]をクリックします。



① ファームウェアを更新する本体機種を選択する。

② [次へ]をクリック。

重要

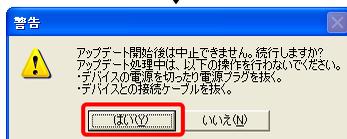
- ・同時に複数の本体のファームウェアを更新することはできません。複数の本体を更新する場合は、1台ずつ更新してください。
- ・ファームウェアを更新する本体が表示されないときは、「ファームウェア更新前の確認」(→ P.2)の内容を再確認してください。
- ・[IPアドレスで指定]は選択しないでください。

3 ファームウェア更新を実行する



[開始]をクリックしてください。

ファームウェアを更新する本体機種

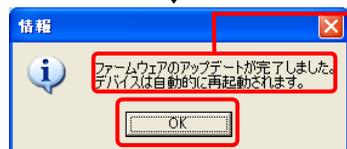


[はい]をクリックしてください。



重要

- ・次の場合は、「困ったときには」(→P.14)を参照してください。
 - ファームウェアの更新中に USB ケーブルが抜けてしまった
 - エラーメッセージが表示された



[OK]をクリックしてください。

メモ

- ・「デバイスは自動的に再起動されます。」と表示された場合は、本体が自動的に再起動します。

ファームウェアの更新作業が完了しました。

「本体のファームウェアバージョンを確認する」(→P.10)を参照して、ファームウェアが更新されていることを確認してください。

本体のファームウェアバージョンを確認する

本体のファームウェアバージョンは、ユーザデータリストで確認することができます。
ユーザデータリストは本体の操作パネルを使用して、次の手順で印刷してください。

1 ユーザデータリストの印刷

- ① [初期設定／登録]キーを押します。
- ② [+]または[-]を押して<レポート セッテイ>を選択し、[OK]キーを押します。

```
メニュー  
10.レポート セッテイ
```

- ③ [+]または[-]を押して<リストプリント>を選択し、[OK]を押します。

```
レポート セッテイ  
2.リストプリント
```

- ④ [+]または[-]を押して<ユーザデータリスト>を選択し、[OK]を押します。

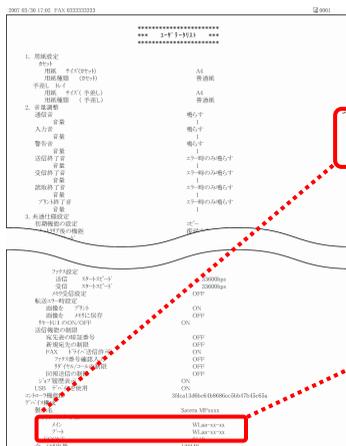
```
リストプリント  
4.ユーザデータリスト
```

- ⑤ [-]を押して<ハイ>を選択します。

```
プリント シマスカ?  
<ハイ イイE >
```

ユーザデータリストが印刷されます。

- ⑥ ユーザデータリストに印刷されたバージョンを確認する。



更新したバージョンになっていることを確認

コントローバージョン
メイン プート WLaa-xx-xx
WLaa-xx-xx

メモ

- ・ユーザデータリストは複数枚プリントされ、バージョン情報は最後のページに記載されます。
- ・ここに掲載されているユーザデータリストはサンプルです。
お使いの本体によって印刷されたユーザデータリストとは、内容が異なる場合があります。
- ・お使いの本体によっては、操作パネル画面の表示が異なる場合があります。
- ・バージョンは、P.8でメモした番号と合っているかを確認します。
-メイン」は「BOOTABLE」の番号で、「ブート」は「BOOT」の番号で確認します。

ファームウェアの更新を確認されましたら、「コンピュータにインストールした仮想ドライバを削除する」(→P.12)を参照して、仮想ドライバを削除してください。

コンピュータにインストールした仮想ドライバを削除する

ファームウェア更新のためにコンピュータにインストールした仮想ドライバは、削除する必要があります。仮想ドライバは次の手順で削除してください。

メモ

•ここでは、Windows XP Professional の画面例で手順を説明します。

1 [プリンタと FAX]または[プリンタ]フォルダを表示する

お使いのコンピュータの OS により、表示手順が異なります。

•Windows 2000 の場合

[スタート]メニューから[設定]→[プリンタ]を選択します。

•Windows XP Professional の場合

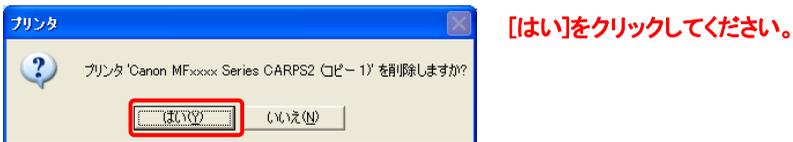
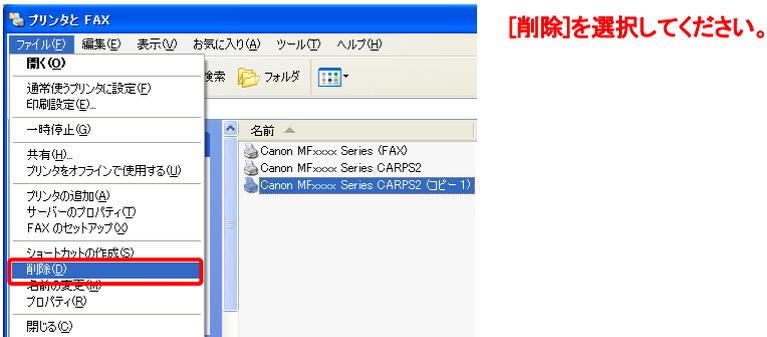
[スタート]メニューから[プリンタと FAX]を選択します。

•Windows XP Home Edition の場合

[スタート]メニューから[コントロールパネル]を選択し、[プリンタとその他のハードウェア]→[プリンタと FAX]の順にクリックします。

2

仮想ドライバを削除する



困ったときには

ファームウェアの更新中に USB インタフェースケーブルが抜けてしまった

ファームウェアの更新中に USB ケーブルが抜けてしまった場合、コンピュータに以下のメッセージが表示されます。

デバイスの電源が切れているため、アップデートできませんでした。デバイスの電源を入れてアップデートしなおしてください。



[OK]ボタンを押し、本体の電源を切ります。「ファームウェアを更新できる状態にする」(→P.4)から、再度ファームウェアの更新を行ってください。

エラーメッセージが表示された

次のようなエラーメッセージが表示された場合は、エラーメッセージに応じた処置を行ってください。



デバイスにファームウェアを書き込みできませんでした。アップデートしなおしてください。

- ＜原因＞ 本体にファームウェアを正しく書き込むことができなかった。
- ＜処置＞ ファームウェアの更新をやりなおしてください。

アップデートするファームウェア内容を照合できませんでした。アップデートしなおしてください。

- ＜原因＞ 本体と User Support Tool が正しく通信を行えなかった。
- ＜処置＞ ファームウェアの更新をやりなおしてください。

デバイスからの応答がないためアップデートが中止されました。デバイスが動作中か、他のユーザがアップデート操作をしています。デバイスの状態を確認し、アップデートしなおしてください。

- ＜原因＞ 本体が印刷中などで動作中のため、ファームウェアの更新を行えなかった。
- ＜処置＞ すべての作業(コピー、印刷、スキャンなど)が終了するのを待って、実行／メモリランプが消灯するのを確認したあと、ファームウェアの更新をやりなおしてください。

ファクスが受信されたため、アップデートが中止されました。アップデートしなおしてください。

- ＜原因＞ 本体がファクス受信中などで動作中のため、ファームウェアの更新を行えなかった。
- ＜処置＞ すべての作業(コピー、印刷、スキャンなど)が終了するのを待って、実行／メモリランプが消灯するのを確認してください。

アップデートできませんでした。詳しくはデバイスの操作パネルを参照してください。

- ＜原因＞ ファームウェアを正しく読み込むことができなかった。
- ＜処置＞ ファームウェアの更新をやりなおしてください。

デバイスの電源が切れているため、アップデートできませんでした。デバイスの電源を入れてアップデートしなおしてください。

<原因> 本体の電源が入っていない。

<処置> 本体の電源を入れて、ファームウェアの更新をやりなおしてください。

アップデート対象以外のデバイスが選択されています。デバイスを選択しなおし、アップデートしなおしてください。

<原因> ファームウェア更新の対象ではない本体機種を選択した。

<処置> 正しくファームウェア更新の本体機種を選択して、ファームウェアの更新をやりなおしてください。

ファームウェアを正しく読み込めませんでした。アップデートしなおしてください。

<原因> ファームウェアを正しく読み込むことができなかった。

<処置> ファームウェアの更新をやりなおしてください。

このコンピュータでエラーが発生しました。コンピュータを再起動し、ファームウェアをアップデートしなおしてください。

<原因> お使いのコンピュータでエラーが発生した。

<処置> コンピュータを再起動し、ファームウェアの更新をやりなおしてください。

Canon、Canon ロゴは、キヤノン株式会社の商標です。

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

本書に記載されている名称は、下記の略称を使用しています。

Microsoft Windows 2000 operating system

Windows 2000

Microsoft Windows XP operating system

Windows XP

Microsoft Windows operating system

Windows